

令和5年2月10日

保護者の皆様

さんさんまりんこども園長  
坂田 博之

### 保護者の皆様からのアンケート結果について

保護者の皆様には、日頃より本園の保育・教育活動にご理解とご協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、令和4年1月18日に実施いたしました保護者アンケートの結果及び対応につきましてお知らせいたします。

今回ご回答いただいたのは72家庭中53家庭で、回答率は73.6%でした。ご多忙の中、貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。皆様から頂いた貴重なご意見を今後の園経営に生かして参りますので、今後ともご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

回答の内訳（数字は家庭数）

☆喜んでこども園に通っているか？

喜んでいる 48/53      どちらとも言えない 5/53

☆困ったことや気になることを気軽に相談できるか？

気軽に相談できる 45/53      どちらとも言えない 7/53      どちらかというかと相談できない 1/53

☆園日より、クラス便りの内容は伝わっているか？

伝わっている 52/53      どちらとも言えない 1/53

大切なお子様を安心して預けていただける、子ども達が喜んで登園してくれる園にしていくために、本年度も職員一同努力して参りました。73.6%の回収率ではありますが皆様から頂いたアンケートを見ますと概ね子ども達は喜んで登園できていると考えます。しかし、その中で、「どちらかというかと気軽に相談できない」という回答が1家庭ありました。これにつきましては全職員が真摯に自己の言動を振り返り、保護者の皆様が安心して気軽に相談できる関係づくりに取り組んで参りたいと考えております。また各項目において100%の肯定的評価が得られるように引き続き信頼される園経営を行っていく所存です。

☆園での様子で気になることがあれば記入してください。

【ひかり組（0歳児）の保護者様から】

- ① 最近あまり気になりませんが、10～12月頃夕方に迎えに行くと手足がとても冷たいのにびっくりしました。床暖房があると聞いていたのもっと暖かいと思っていました。先生方には大変良くして頂いて子どもも園が楽しいようです。食事もしっかり食べていますし、外でみんなと遊びまわるのもうれしいみたいです。今後ともよろしく願います。

こども園から

①について

子ども達は一年を通して外遊びの時は靴下をはいて活動しますが、室内では裸足で過ごします。裸足で生活していると、足裏にたくさんの刺激を受けるので、触覚の成長が促され足の指も非常に使いやすくなり、バランスがとりやすくなります。また、裸足でしっかり床を踏みしめて歩くことで「土踏まず」が形成されていきます。こういった理由で、室内では園児は全員裸足で過しますので、やはり寒い時期は足は冷たくなってしまいます。本園は床暖房はありませんが室内と廊下は終日エアコンで温めております。現在はコロナ感染症の予防のため暖房しながら換気をしているといった日常です。子ども達には適切な体温調節ができるように今後も配慮をして参ります。

【ゆき組（1歳児）の保護者様から】

- ① ホームページの園での様子を楽しみにしています。お忙しいとは思いますが更新頑張ってください。
- ② 今後、園外への散歩が増えるといいなと思っています。
- ③ いつもお世話になっています。先生たちも話しやすく、安心して子どもを預けることができます。
- ④ これからもよろしく願います。
- ⑤ 乳児のクラスの先生方が朝挨拶をしたとき少し暗く笑顔があまりない感じがします。預ける側からすると少し不安に思ってしまいます。朝は忙しいとは思いますが挨拶だけは明るくして頂きたいと思います。

こども園から

①について

現在ホームページに「保育ドキュメンテーション」をアップしており、設定保育等の活動記録を写真とコメントを交えてご紹介しております。今後も全クラスの様子を継続して更新いたしますので楽しみにしておいてください。

## ②について

天気の良い日には近くの公園や港、南小学校の芝生グラウンドなどに散歩に出かけます。時には異年齢クラスでペアになって出かけます。季節の移り変わりによる自然や街中の変化に子ども達はとても敏感です。これからもねらいを持った散歩を保育活動に取り入れていきます。

## ⑤について

全職員「笑顔で・こちらから・聞こえるように挨拶をする」ことを今後も心掛けると共に、挨拶だけでなく保護者の皆様への誠実な対応や子ども達への丁寧な言葉がけに努めて参ります。保護者の皆様に不快な思いや不安を招くようなことのないよう、継続して努力いたします。今後もこういったことをお感じになられましたら遠慮なくお伝えください。

### 【ほし組（2歳児）の保護者様から】

- ① お友達と先生方と一緒に過ごす時間を大切にして、日々成長してくれればと思います。
- ② 園に行くと笑顔になってくれ、いつも気持ちよくお見送りができています。玄関で自ら靴の脱ぎ履きをなかなかしてくれず、時間がないのでいつも手伝ってしまっています。もう少し早めの（余裕を持った）行動を心掛けて自分でするよう伝えていきたいと思えます。
- ③ 先生方にはいつもよくして頂いて助かっています。土曜日に休むことが難しく迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願いします。

### こども園から

## ②について

靴の着脱については、はじめはなかなか上手くいきません。特に「履く」動作は、難しいもので上手くできないとイライラしてしまう子もいます。「なんで、できないの?!」と言わないことが大切です。片方をやって見せてもう片方を自分でやってみる方法もあります。脱ぐほうが簡単なので、最初は脱ぐ動作を教えてみてください。何より、少しでも履く動作ができれば、たくさん褒めてください。

### 【にじ組（3歳児）の保護者様から】

- ① 特にありません。いつもありがとうございます。
- ② いつもありがとうございます。
- ③ 先生方はとても気さくで気軽に相談できる雰囲気なのですが、朝夕共にタイミングが合わないことも多く、なかなか相談事がしにくい状況に感じます。（急いでいたり他の親御さんの手前で話しづらかったり・・・）乳児クラスの時の連絡帳の代わりになるようなコミュニケーションツールが毎日でなくても何かあると相談しやすいのでご検討いただけるとありがたいです。日々の保育に関しては、子どもの意見を取り入れながら

臨機応変に様々なことにチャレンジさせていただき、親として大変ありがたく感じています。ホワイトボードの中身もいつも丁寧で、毎日楽しみに見させて頂いています。引き続きよろしくお願いします。

#### こども園から

##### ③について

現在、乳児クラスでは園で購入した連絡帳を使って毎日ご家庭と連携を取らせていただいています。2歳から3歳への進級時の懇談会でもお話をしておりますが、幼児クラスに上がりますとこの連絡帳は使用しませんので、保護者の方との連携の一つの方法として連絡ノート（保護者の方が用意）でのやりとりの方法も行っております。今後ご指摘のコミュニケーションツールとしてこの方法を活用していただけると幸いです。

##### 【つき組（4歳児）の保護者様から】

- ① いつもありがとうございます。兄は毎日あったことを楽しそうに話してくれ、帰ってからも「明日は何々したいなー」といつも言っています。下の子（1歳児クラス）は教えてくれないけど嬉しそうに通っているし、先生もあった事とかを教えてくれるので安心して通えています。
- ② いつも大変お世話になっております。今後ともよろしく願いいたします。いつも細やかな対応をしてくださり感謝申し上げます。
- ③ 丁寧にかかわっていただいているので感謝しています。幼児クラスになるとお昼寝した時間がわからないので分かればありがたいなと思います。年度初め等に先生たちの紹介（顔写真あり）があると子どもとの会話の中で出てくる先生の名前と顔が一致し、より親しみが持てると思います。（担任の先生以外、全員はなかなか把握しづらいので）

#### こども園から

##### ③について

幼児の午睡時間帯はおおよそ毎日13:00～15:00の2時間としております。個別の午睡状況についてはお迎えの時に聞いていただくか、ご家庭で用意されたノートで連絡をする方法があるかと思います。来年度お声掛けいただきますようお願いいたします。

年度当初の職員の写真については来年度から全体写真に名前がわかるようにして掲示する方法を考えていますが、保護者の皆様にはSNSへの拡散等がないようお願いいたします。

##### 【そら組（5歳児）の保護者様から】

- ① いつもありがとうございます。時々のことですが事務所に常時誰か先生がいて下さると助かります。（土曜保育の申し込みなどで）
- ② 保育施設での虐待が最近のニュースでよく取り沙汰されていることを聞きます。安心

して子ども達を預けられる環境を持続していただければと思います。

#### こども園から

##### ①について

通常は事務所に誰かがいるようにはしておりますが、子どもへの対応や来客等への対応、研修や会議での外出、勤務シフトの都合等々で事務所に誰もいない時間帯が生じることがあります。事務所に誰もいない場合は近くの0歳児クラスか2歳児クラスにお声がけいただきますと保育士が対応いたしますので遠慮なくお申し付けください。今後とも極力、事務所対応が可能なように配慮して参りますのでご理解ご協力の程、お願いいたします。

##### ②について

本園が所属する社会福祉法人泰清会では、高齢者施設部門と保育部門の全職員を対象に令和5年2月2日に専門家を招聘しての虐待防止研修を実施します。その後、保育部門ではまりんこども園、みなと保育園、ぼーと保育園の3園全保育士に全国保育士会作成の「保育所・認定こども園における人権擁護のためのセルフチェックリスト」～「子どもを尊重する保育」のために～を配布して、自己チェックしたものを提出してもらいます。このように研修と自己評価を行うと共に日常的には職員相互が共にチェックし合いながら、今後も子ども達が安心して生活できる園環境の維持に努めて参ります。

以上、皆様から頂いた貴重なご意見を今後も園経営に生かして参ります。全職員一同、子ども達とまなざしの共有を図り、愛着関係を築きながら、保護者の皆様から信頼していただける園になるように今後も努力して参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。